

随 意 契 約 結 果 書

案 件 名	横須賀（８）施設最適化総合設計に係る技術協力業務		業 務 概 要	横須賀（８）施設最適化総合設計（その１）等の施設最適化総合設計業務に対し、施工者の観点から技術提案等を行うもの 主な施設 建替施設（建替え後の施設） 倉庫（S-5 延べ面積 約60,000㎡）ほか42棟、計 約192,100㎡ 改修建物 隊舎（SRC-12 延べ面積 約12,000㎡）ほか17棟、計 約62,770㎡ 解体建物 庁舎（RC-4 延べ面積 約10,000㎡）ほか102棟、計 約96,560㎡ 仮設建物 仮設車庫（S-1 延べ面積 約100㎡）ほか1棟、計 約200㎡ 基地内幹線ユーティリティー式	
方 式 等	公募型プロポーザル方式		業 務 場 所	神奈川県横須賀市	
契 約 年 月 日	令和8年8月17日		履 行 期 間	令和8年8月18日 ～ 令和13年3月31日	
契 約 の 相 手 方	名 称 等	横須賀（８）施設最適化総合設計に係る技術協力業務対象工事 大成建設・東洋建設・松尾工務店・小俣組・大洋建設・渡辺組最適化事業建設共同企業体		法人番号	4011101011880 9120001077496 6020001018835 3020001012659 2020001007619 3020001014044
	住 所	神奈川県横浜市中区長者町 6－9 6－2			
契 約 金 額	¥ 109,952,700 （税込） （ ¥ 99,957,000 （税抜））				
予 定 価 格	¥ 109,952,700 （税込） （ ¥ 99,957,000 （税抜））				
特 定 理 由	技術提案書にて最も優れた提案を行ったため。				

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	横須賀（８）施設最適化総合設計に係る技術協力業務
業 務 概 要	技術協力業務対象事業 【海上自衛隊横須賀地区】 建替施設（建替後の施設） 倉庫（S-5 約60,000㎡）ほか４２棟、計 約192,100㎡ 改修建物 隊舎（SRC-12 約12,000㎡）ほか１７棟、計 約62,770㎡ 解体建物 庁舎（RC-4 約10,000㎡）ほか１０２棟、計 約96,560㎡ 仮設建物 仮設車庫（S-1 約１００㎡）ほか２棟、計 約230㎡ 基地内幹線ユーティリティー式 業務内容 計画準備、技術協力業務（実施設計の確認、施工計画の作成、技術情報等の提出、全体工事費の算出、関係機関等との協議資料作成支援、技術提案、設計調整協議）
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 南関東防衛局長 鋤先 幸浩 神奈川県横浜市中区北仲通５－57 横浜第２合同庁舎
契 約 年 月 日	令和８年８月１７日
契 約 業 者 名	横須賀（８）施設最適化総合設計に係る技術協力業務 大成建設・東洋建設・松尾工務店・小俣組・大洋建設・渡辺組最適化事業建設共同企業体
契約業者の住所	神奈川県横浜市中区長者町６丁目９６番地２
契 約 金 額	¥１０９，９５２，７００円（税込）
予 定 価 格	¥１０９，９５２，７００円（税込）
随意契約によることとした理由	本事業は、海上自衛隊横須賀地区において複数の大規模施設を集中的に短期間で整備するものである。当該地区は横須賀地方総監部や海上作戦センター等が所在している基地等の集合体であり、艦艇が停泊する岸壁を有し、艦艇等への物資輸送、飛び地となっている各地区間の人員輸送の往来がある施設であり運用中断が困難な部隊が所在する中、部隊運用を中断させることなく大規模な施設の建替、改修工事又は屋外ユーティリティーの切り廻しを実施するにあたり、部隊運用を維持しながら着実に工事を進捗させる必要がある。このような極めて特殊な条件のもと、本案件に係る施工を早期かつ確実に実施するためには、仕様の前提となる条件を確定できない早期の段階から、仮設計画や施工を念頭に置いた技術的な知見を設計に反映することが必要である。 公示段階で施工を踏まえた仕様の確定が困難であり、最も優れた技術提案によらなければ工事目的の達成が難しいため、設計段階から施工者が設

	計に関与し、施工者の技術を設計に取り入れる公募型プロポーザル技術提案・交渉方式（技術協力・施工タイプ）を採用し、技術提案を求めた。 選定に当たっては、「技術協力業務の実施に関する提案」、「海上自衛隊横須賀地区の横須賀地方総監部や海上作戦センター等が所在している基地等の集合体であり、艦艇が停泊する岸壁を有し、艦艇等への物資輸送、飛び地となっている各地区間の人員輸送の往来がある施設において、港湾施設（岸壁、栈橋等）に隣接する工事を行うにあたり、極めて高い安全の確保（濁水対策、港湾施設への影響）を維持しながら着実に工事を進捗させるための工法及び施工計画における注意点や課題及びその対処方法についての施工計画の提案」、「海上自衛隊横須賀地区における事案特性（事業内容や条件、部隊任務、地域特性など）を踏まえ、様々な用途の建物の工事を集中的に実施するにあたり、施工品質を確保した上で仮設計画や円滑な資機材の調達・運搬搬出入、建築物やユーティリティなどの工事目的物を含め事業の実施にあたり如何に効果的にコスト抑制するのか、その考え方や課題及びその方法についての的確性を踏まえた最も適切な提案」及び「海上自衛隊横須賀地区で艦艇等への物資・人員輸送等に必要となる経路を常に確保する運用等に影響を与えないように複数の施設の建設工事を同時に実施するにあたり、災害時や緊急時の部隊活動が生じた場合の想定とその対応方法についての提案」について技術提案を審査した結果、事業目的の達成のために総合的に技術提案を行った「横須賀（８）施設最適化総合設計に係る技術協力業務 大成建設・東洋建設・松尾工務店・小俣組・大洋建設・渡辺組最適化事業建設共同企業体」を優先交渉権者として選定したものである。 本業務は、工事に先立って技術提案を反映した設計を実施するための技術協力業務であり、技術提案者である「横須賀（８）施設最適化総合設計に係る技術協力業務 大成建設・東洋建設・松尾工務店・小俣組・大洋建設・渡辺組最適化事業建設共同企業体」が、本業務を履行することが可能な唯一の者である。 よって、会計法第２９条の３第４項及び予算決算及び会計令第１０２条の４第３号の規定に基づき随意契約を行うものである。
業 務 場 所	神奈川県横須賀市
業 種 区 分	建築関係建設コンサルタント業務
履行期間（自）	令和 ８年８月１８日
履行期間（至）	令和１３年３月３１日
備 考	

評価点の内訳

案件名：横須賀(8)施設最適化総合設計に係る技術協力業務

業者名 (商号又は名称等)	選 抜				特 定								備 考
	企業の実績 及び能力	予定技術者 の経験及び 能力	地元企業の 採用	選定・ 非選定	配点	技術協力業 務の実施に関 する提案	主たる事業課 題に関する提 案	不測の事態 の想定、対応 力に関する提	地域貢献度	合計	順位	特定・ 非特定	
						20	90	30	20	160			
横須賀(8)施設最適 化総合設計に係る技 術協力業務対象工事 鹿島建設・東亜建設 工業・小雀建設・キ クシマ建設共同体	○	○	○	選定		12.66	50.98	24.00	20.00	107.64	2	非特定	
横須賀(8)施設最適 化総合設計に係る技 術協力業務対象工事 大成建設・東洋建設・ 松尾工務店・小俣組・ 大洋建設・渡辺組最 適化事業建設共同企 業体	○	○	○	選定		13.99	50.98	24	20.00	108.97	1	特定	
横須賀(8)施設最適 化総合設計に係る技 術協力業務対象工事 五洋建設・エクシオグ ループ・京急建設・京 王建設横浜最適化事 業建設共同企業体	○	○	○	選定		14.00	50.98	21.99	20.00	106.97	3	非特定	